



## 幼稚園の教師は 男にも適した仕事です

USIS提供

「もしも世界中で一番勇気のある男性を選ぶコンテストがおこなわれたら、ディック、あなたこそは第一位で当選しますよ。」これはリチャード・ブランドンが、オハイオ州コロンバスのオハイオ大学を卒業したとき、同級の若い女子学生が彼に言ったことばである。

ディック・ブランドンは、たけは6フィート2インチで、運動選手のように立派な体格をしている。一九五一年に大学を卒業してから、彼は三年間幼稚園の教師をした。それから

二年間軍隊にいて、帰ってきて、昨年は小学校五年生のクラスを受持った。そして今年再び幼稚園にもどって、ハワイの小学校で教えようとしている。

ディックが初めて先生になろうと志したのは、十四才のときで、教会の日曜学校で小学生を教えるのを手伝ったときのことだった。しかし、幼稚園の先生になったのはまったく偶然なのである。彼が大学の教育学部で

勉強しているとき、たまたま教育実習をしなければならなかった。そのとき、あいにく小学校には実習の余地がなく、そこで彼は幼稚園で実習することとなった。

ディックが初めて専任としての職を得たのは、オハイオ州、ウイロビーの学校の付設幼稚園で、彼が二十二才の時である。そのクラスの内親たちはびびりした。幼稚園の男の先生など、彼らは以前にはきいたこともなかったのだから。何人かの母親たちは、男の先



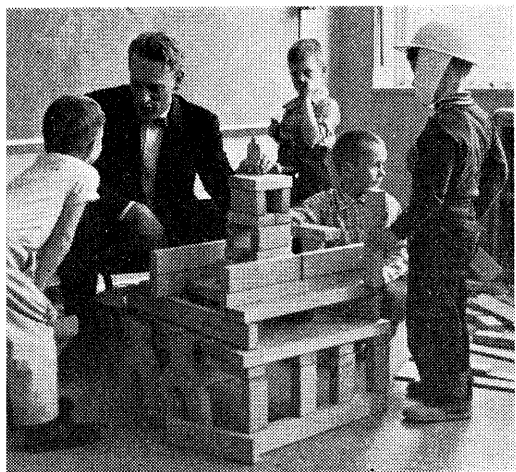
生が五才の子どもたちを教えるなど信ずることができないで、わざわざ幼稚園に男の先生を見物にいったのである。ディックは、午後のクラスと午後のクラスと両方を受持っていた。どちらにも三十人くらいの元気のよい男の子と女の子とがいた。ある子どもたちは、幼稚園の先生は女とばかり思いこんでいたので、この男の先生のこと、ミスとかミセスとかよんでいて、ミスターとよばれるまでにはかなりの時間を必要とした。ミスター・ブ



先生がピアノをひくと子どもたちはそれにあわせて体を動かします。



署を見学について、プラトン先生は消防士の帽子をかぶってみると、火事の防止のことを話しています。



先生といっしょに積木をつくるのは面白い仕事です。

ラントンがいうところによれば、幼稚園の教師の第一日は、軍隊の基礎訓練の第一日とまったく同じくらいに労働だったそうである。軍隊生活を終えてから、ディックは再び幼稚園の先生にもどった。美しいバリトンの持主のディックは、子どもたちと一しょに歌も歌うし、自分で練習してピアノもひく。彼は子どもたちにお話を読んでやるし、この小さな信頼にみちた口から語られることに耳を傾け、彼らが風のこと、お日さまのこと、戸外

の楽しい遊びのことなど話をするのを喜んできいてやる。一しょにゲームもする。それから彼は女の先生のもっている子どもにも対する優しい理解も忘れない。子どもを賞めたり励ましたりすることが、子どもの信頼感と安定感を増すことに役立つことをも心得ている。プラントンはいう。「この子どもたちは、一番大切な時期にあるんです。」そして、彼はこの小さな子どもたちの中で仕事をすることだとは愉快なことだし、やり甲斐のあることだと

感じている。もっと多くの男性が幼稚園の教師になることが彼の望みである。「男性は幼児を理解して指導する適性とセンスに欠けていると思う人は、われわれ男性の真の性質を知らないものである。私の経験からは、幼稚園にはもっと男性がいなければならぬと思う。幼稚園教師というこの専門領域に、多くの若い男性がもっと入ってくるようにすすめることは、これからの私の仕事のひとつである」と、この若い男の先生は主張している。